

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式												
E112L002	技術科授業論 (Practical theory of Industrial Arts)																		
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員													
必修	2	3	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 中原久志, 市原靖士  E-mail nakaharah@oita-u.ac.jp (中原) 内線 7590 (中原)													
授業の概要	中学校技術科の基本的な学習指導方法を理解し、授業の設計、実践、評価に関する実践力を習得する。																		
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1	技術科の学習指導方法と授業設計の考え方を理解する。																		
目標2	技術科の4内容に即した効果的な教材・教具の活用と実践事例を知る。																		
目標3	技術科の学習評価の考え方と実施方法について理解する。																		
目標4	上記を踏まえた授業を設計し、マイクロティーチングを行うことで、自己の指導力向上に向けた課題を把握する。																		
目標5																			
目標6																			
目標7																			
目標8																			
目標9																			
目標10																			
授業の内容																			
1	技術科の学習指導方法と授業設計の考え方(担当:中原久志) カリキュラムと題材、授業の構成、バーチャル授業研究(VTR視聴)																		
2	技術科の学習指導方法と授業設計の考え方(担当:中原久志) 教授スキルと学習支援のあり方、教材・教具とICTの活用																		
3	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「材料と加工に関する技術」の授業づくり(担当:中原久志) 目標と内容、題材及び実践事例の検討																		
4	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「材料と加工に関する技術」の授業づくり(担当:中原久志) 教材・教具の活用と指導の実践																		
5	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「エネルギー変換に関する技術」の授業づくり(担当:中原久志) 目標と内容、題材及び実践事例の検討																		
6	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「エネルギー変換に関する技術」の授業づくり(担当:中原久志) 教材・教具の活用と指導の実践																		
7	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「生物育成に関する技術」の授業づくり(担当:市原靖士) 目標と内容、題材及び実践事例の検討																		
8	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「生物育成に関する技術」の授業づくり(担当:市原靖士) 教材・教具の活用と指導の実践																		
9	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「情報に関する技術」の授業づくり(担当:市原靖士) 目標と内容、題材及び実践事例の検討																		
10	4内容に即した教材・教具の活用と授業の実践 「情報に関する技術」の授業づくり(担当:市原靖士) 教材・教具の活用と指導の実践																		
11	技術科における学習評価(担当:市原靖士) 学習評価の考え方、観点別評価、評価基準(ルーブリック)の作成方法																		
12	技術科における学習評価(担当:市原靖士) 学習評価演習(テスト作成の演習、レポートを評価する演習など)																		
13	技術科の授業づくり演習(担当:市原靖士・中原久志) 学習指導案の作成																		
14	技術科の授業づくり演習(担当:市原靖士・中原久志) マイクロティーチング																		
15	技術科の授業づくり演習(担当:市原靖士・中原久志) 授業の評価と改善																		
ラ ブ ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認	演習,実技,自己・他者評価,ディスカッション															工 夫 そ の 他 の		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	技術科教育概論を熟読する(30h)																	
	事後学修	課題レポートを作成する(30h)																	
教科書	中学校学習指導要領、中学校学習指導要領解説技術・家庭編、技術科教育概論																		
参考書	文部科学省検定済教科書「新しい技術・家庭 技術分野」東京書籍 文部科学省検定済教科書「技術・家庭 技術分野」開隆堂																		
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10							
	授業づくり演習	50%																	
	期末考査	50%																	
注意事項																			
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																		
リンク	URL																		

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の实務 経験	中学校教員（中原，市原）